

平成18年度第3回鎌ヶ谷市介護保険運営及びサービス推進協議会会議録

1 日 時 平成18年12月18日(月)午後7時～午後8時

2 場 所 鎌ヶ谷市総合福祉保健センター4階会議室

3 出席者

【委員】泉川委員 津久井委員 島岡委員 小林委員 片桐委員 三輪委員
岡村委員 今村委員 畑委員 神戸委員 石坂委員 三橋委員
(欠席：中井委員 鈴木委員 井上委員)

【事務局】

高齢者支援課：大原課長 阿久津主幹 生原課長補佐
齊藤介護保険係長 大伯高齢者福祉係長
松丸介護保険係主査

4 傍聴者 なし

5 議 題

- (1) 地域密着型サービス事業所の指定について
- (2) その他

6 会議内容

(1) 地域密着型サービス事業所の指定について

(事務局) 資料 地域密着型サービスの概要説明
質疑なし

(事務局) 資料1説明
質疑なし

(事務局) 資料2説明

(委員) まず一点目に、営業譲渡ですが、現在の有限会社佐倉苑から株式会社セントケアに営業譲渡をした理由は何ですか。二点目に、鎌ヶ谷市民の方が2名入居中とのことですが、もう少し考えを聞かせてください。

(事務局) 営業譲渡の理由につきましては、有限会社の代表者の方の健康上の理由により施設の運営が続けられないと聞いております。引き継いでいただけの事業者を11月頃から探して、この度、株式会社セントケアさんに引き継いでいただくこととなりました。現在、2名の方が入居しているわけですが、グループホームは認知症高齢者の方が入居する施設です。認知症は環境の変化に非常に弱いいため同じ環境でそのまま継続してお世話いただけることを第一優先に考えました。

(委員) わからないのは、意見を聞きたいとのことですが、何の意見なのですか。

(事務局) 国からの通知では、地域密着型サービス事業所を指定する場合、地域密着型サービス運営委員会を開いて、意見を聞くこととなっております。本市ではこの委員会の役割りを、本協議会にお願いしましたのでご意見を求めているところですが、国の方でどういう意見なのかまでは示されていないので、具体的なものはわかりません。

平成18年3月31日までは、グループホームは都道府県知事が事業所の指定を行っていましたが、介護保険制度改正によって地域密着型サービスが創設され、グループホームは地域密着型サービスに位置付けられましたので、4月1日以降は市町村長が指定することとなりました。佐倉苑は千葉県知事からグループホームの指定を受けておりますが、制度改正により、18年4月時点で市町村長が指定を行う必要がありました。しかしながら、みなし指定により新たに市町村長が指定しなくても、3月31日までの入所者は引き続き保険適用が受けられています。

今回の指定は、事業所の法人が変更されることで、このみなし指定の効力は失われるため、保険適用を受けるためには平成19年1月1日に引き継ぐ事業所を新たに指定する必要があります。そういう意味で特別なケースであると考えております。

今後、昨年策定した第3期鎌ヶ谷市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に沿って、新しく市内にグループホームを2ヶ所増やす予定です。18年

度整備予定で公募し、既に事業者が決定しています。この事業者の指定につきましては、来年また協議会を開催し、委員の皆様のご意見をいただきたいと思っております。

(委員) 資料2の「2指定申請に至った経緯」の中の平成18年12月1日の6行目、「地域密着型サービス事業所の指定を受けていただく方向で調整することとした。」とありますが、この文書は誰が誰に依頼したのですか。次に、18年12月1日に「佐倉市介護保険課に連絡し、指定についての同意を確認した」とありますがよくわからないので説明してください。

(事務局) 「指定を受けていただく方向で調整する」というのは、鎌ヶ谷市に指定申請を出してくださいと鎌ヶ谷市が株式会社セントケアに働きかけをしました。「指定についての同意確認」ですが、鎌ヶ谷市が、佐倉市に対して指定をしてもいいでしょうかの同意を求めたところ、佐倉市から同意をしてもいいですよという回答をいただいたということです。

(委員) 意見等を求めることができるということですが、この資料の他に何か情報はありますか。

(事務局) ありません。

(会長) 協議会としては意見がないということでよろしいですか。

(委員了承)

(会長) (2)その他について、事務局から何かありますか。

(事務局) 次回の会議日程ですが前回の会議でも提案させていただきました来年の2月の開催を考えています

(会長) それでは、次回は来年2月を予定したいと思います。

以上で、平成18年度第3回鎌ヶ谷市介護保険運営及びサービス推進協議会を終了いたします。

以上、会議の経過を記載し相違のないことを証するため次に署名する

平成19年 月 日

署名人 _____

署名人 _____